

リース機材 入出庫に関するお願い

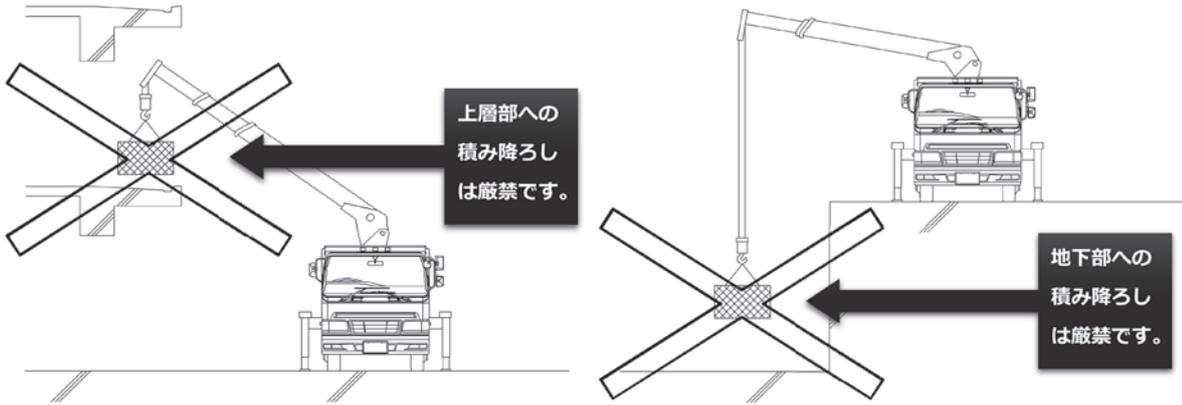
リース機材 入出庫に関するお願い

<p>入出庫トラックの 配車予約について</p>	<p>時期・タイミングにより、トラックの予約が難しい場合があります。 予約無しでの急なご依頼は、トラック台数に限りがあり取れない場合もあります。予定日の1週間前を目安に、予約のご連絡をお願い致します。</p> <p>*祝日(休日)配車は別途料金が発生致します。 *予約確定後の日時変更(例:△日から■日へ変更)・積載物の増減(例:4tから10tへ変更)・等は配車ローテーションの関係で対応出来ない場合があります。</p> <p>以下の場合には弊社営業担当と打ち合わせをお願い致します。 (1)キャンセルの場合は、時間によってはキャンセル代が発生する場合があります。 (2)年末年始・夏冬休暇・棚卸関連日・その他調整日には配車を行えません。</p> <p>受付は東京本社 建機事業部 事務所内で行っています。 各機材センターでは行っていません。</p> <p>再リース品は、一部製品を除いて弊社機材センターで出荷(納品)および入庫(返却)を行っておらず、協力業者からの出荷(納品)および入庫(返却)となります。 予約自体は弊社 建機事業部 事務所内で行えますが、1台のトラックで弊社製品と再リース品の同時積み込みは出来かねますので、ご理解とご協力をお願い致します。</p>
<p>出荷(納品)分の 部材明細書について</p>	<p>予定日の2~3日前、遅くとも前日の午前中迄に、FAXにて部材注文書をお送り下さい。 エクセル形式の部材注文書がありますので、必要な方は弊社ホームページからダウンロードを行って下さい。【http://snt.co.jp/】 ※メールでの注文書受付は行っておりませんのでご了承願います。</p> <p>土曜日は各機材センターが全休の為、月曜日着分の明細書は金曜日午前中迄お願い致します。 ※聞き間違いの原因になりますので、口頭での製品注文はご遠慮願います。 ※トラックへの積み込み完了後および出発後の追加・変更は対応出来かねます。</p>
<p>貴社お手配時の トラックについて</p>	<p>*各機材センターでは、土曜・日曜(祝日)は全休になりますので入出庫は出来かねます。 *入出庫時の際は、機材センターでの取決めを厳守し、指示に従って下さい。 【取決め事項はセンター事務所入口に掲示してあります】 *入庫(返却)時は荷降ろし・整頓に時間が掛かる事から、受付時間は16時迄となっております。ご理解の上、厳守して頂きますようお願い致します。</p>
<p>入庫(返却)時について</p>	<p>※製品返却時は、荷姿の整頓にご協力をお願いの上、カタログ記載の梱包単位にて結束をお願い致します。</p> <p>※フレキシブル・コンテナ【通称:フレコン・トン袋】での返却は行わないで下さい。</p> <p>再リース品は、一部製品を除いて弊社機材センターでは入庫(返却)を行っていませんので、協力業者が引き取りに伺います。 弊社機材センターへ返却された場合には、運送費・製品仕分け費・保管費・リース代金が別途発生すると共に、紛失の恐れもありトラブルの原因になります。ご理解とご協力をお願い致します。</p>
<p>入庫(返却)時の 数量・破損状況の確認</p>	<p>現場にて、トラック運転手様に立会い確認をお願い致します。 また、必ず送り状の発行もお願い致します。</p>
<p>その他</p>	<p>クレーン搭載トラック(ユニック車)での荷の積み降ろし作業は平地のみになります。 地下や上層への積み降ろしは弊社では安全上行えませんがご了承願います。</p>

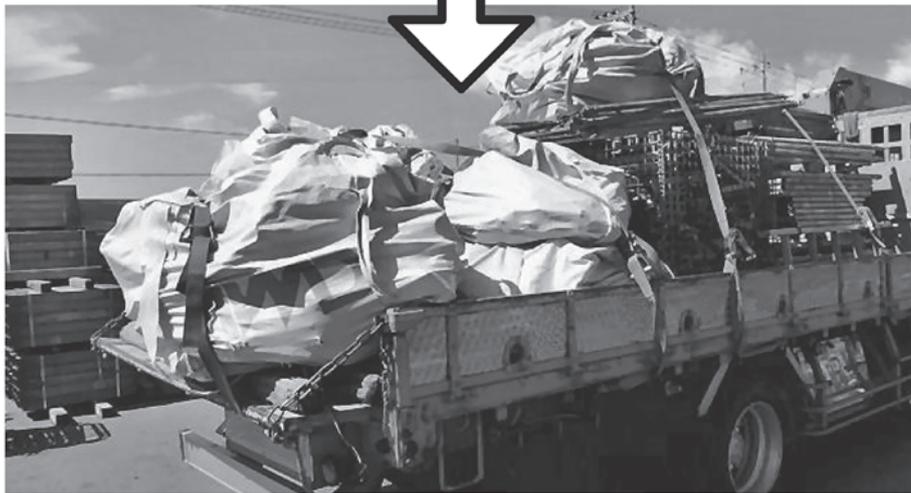
ご理解とご協力、いつもありがとうございます。御下命をお待ち申し上げます。

リース機材 納品・返却に関するお願い(抜粋)

クレーン搭載トラック(ユニック車)での荷の積み降ろし作業は平地のみになります。
上層部や地下部への作業は安全上行えません。



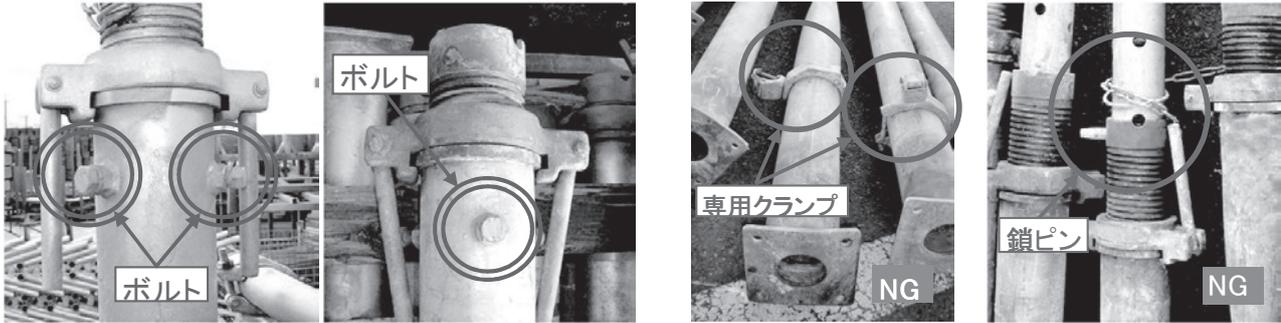
フレキシブルコンテナ【通称:フレコン・トン袋】での返却は **厳禁** です。
輸送途中や検収作業の安全性を損ねますので
絶対に使用しないで下さい。



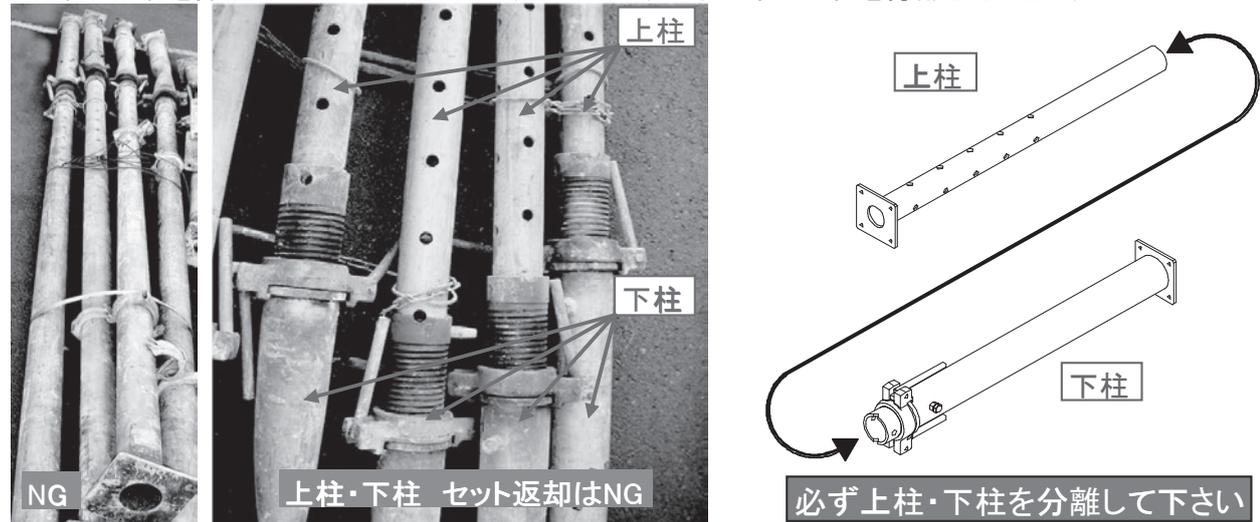
強力サポート(CH型) リース返却時 のお願い

ご返却の際のお願い事項がありますので、ご査収下さいますようお願い致します。
状態によっては別途整備費が発生したり、積み込みをお断りする場合があります。

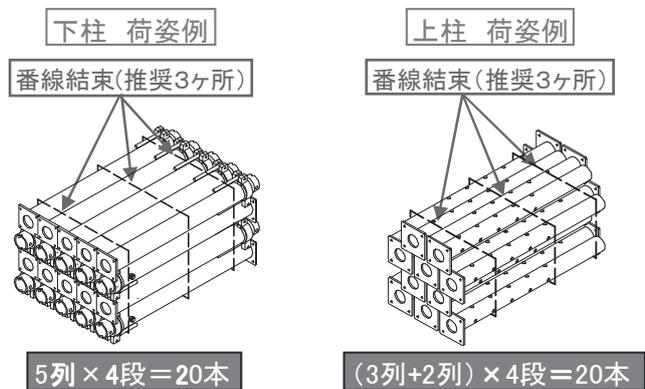
※下柱(ネジ筒)のボルト類は緩めたり外したりしないで下さい。 ※専用クランプや鎖ピンは取り外して下さい。



※下柱に上柱を挿し込んだ状態のセット返却はNGです。必ず上柱・下柱を分離して下さい。



※分離した上柱・下柱はそれぞれサイズと向きを合わせて20本を1梱包でまとめて下さい。20本以上の梱包は危険です。
端数も可能な限りサイズと向きを合わせて荷崩れしない梱包をお願い致します。
※梱包は両端2ヶ所(推奨3ヶ所以上)の番線結束をお願い致します。ロープや紐の結束は危険ですのでお止め下さい。



※製品識別の為、上柱はブルーかオレンジ(CHI-32型のみ)の塗装がしてあります。下柱はブルーの塗装がしてあります。
当社保有以外のは受領致しかねますのでご注意願います。

ご理解とご協力、いつもありがとうございます。

リース機材 入出庫に関するお願い

※アルバイトも同様の扱いをお願い致します。

現場の皆さんへ

コストとリスクに差が出る 資材返却 のポイント

一般社団法人 軽仮設リース業協会
資料提供：日建リース工業㈱

コストとリスクを減らす5つのポイント

日ごろ何気なく積み込んでいる解体時の仮設資材。注意しないと事故を引き起こしたり、余計なコストがかかったりすることにお気づきですか。ここでは安全とコスト削減の5つのポイントを説明いたします。

	ポイント	1 積み合わせがよく、多くの資材を積める	2 荷積み時間が短縮される	3 荷崩れ防止・走行中の安全	4 車の台数が減り、引取り運賃が低減	5 積み下ろしの安全
良い荷姿	出庫	工事現場・解体	積み込み	運搬	入庫	積み下ろし
	<p>実際にあった良い事例</p> <p>返却時 286台 800万円</p> <p>解体時に資材の種類や大きさを併せて整頓された荷姿にしていくことが後の運搬の安全とコスト削減に影響します。</p>	<p>資材の種類や大きさを併せて整頓された荷姿にしていくことで、すみやかな積み込み作業が行われ、時間短縮が可能です。</p>	<p>運搬時には、整理された積荷ができたトラックは、安全に運搬ができます。</p>	<p>出庫時とほぼ同じ台数で返却できるため、運搬コストが抑えられます。</p> <p>実際にあった事例</p> <p>返却時 286台 ▶ 800万円</p> <p>余分なコスト削減!</p>	<p>積み下ろしの安全は、資材の整理整頓から積み込み方で決まります。</p>	
悪い荷姿	出庫	工事現場・解体	積み込み	運搬	入庫	積み下ろし
	<p>実際にあった悪い事例</p> <p>返却時 348台 1,056万円</p> <p>解体時に資材の種類や大きさに関係ない荷姿にしていくと後の運搬工程に危険が伴い、コストもかかります。</p>	<p>資材が整理されていなければ積み上げた資材が落下して、事故の危険があります。また、トラックの台数も増えています。</p>	<p>荷姿が悪い場合は、運搬中に荷崩れが起ることもあります。</p>	<p>出庫時と同じ台数で返却できる予定が資材整理ができなかったために、5台前後の運搬コストがかかります。</p> <p>実際にあった事例</p> <p>返却時 348台 ▶ 1,056万円</p> <p>256万円の余分なコストがかかる!</p>	<p>荷姿が悪いと崩壊が発生したり、事故の原因になります。また、作業にかかる時間が増えてしまいます。</p>	

返却荷姿は
このように

1

鳥居型建枠

●梱包数については各社所定の数量に従って下さい。



悪い例

こんな荷姿は**危険**です!

荷崩れや抜けの原因となり事故が起こりやすくなります。



▶交互に組まれていない



▶4箇所での巻縛で括られていない



▶4箇所の巻縛で括られていない

良い荷姿の作り方

①

1段目は交互に
組んでください。

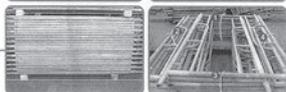


②

2段目は1段目の
逆方向に組んで
ください。

③

1段2枚×25段
=50枚を1梱包
をお願いします。



④

巻縛は太さ10巻
以上で4箇所の
結束で止めてく
ださい。



良い例

これなら安心です!

安定し、事故の心配がありません。



鳥居型建枠
を積み込むポイント

- ① 同じ枠を
交互に組む
- ② 4箇所
でしっかり括る
- ③ 1梱包は、
1段2枚×25段
=50枚

04

返却荷姿は
このように

2

梯子型建枠

●梱包数については各社所定の数量に従って下さい。



悪い例

こんな荷姿は**危険**です!

荷崩れや抜けの原因となり事故が起こりやすくなります。



▶4箇所の巻縛で括られていない



▶同じ向きで重ねられていない

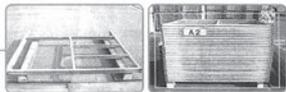


▶4箇所の巻縛で括られていない

良い荷姿の作り方

①

積み方は同じ向
きで重ねてく
ださい。



②

1段1枚×25段=
25枚を1梱包で
お願いします。

③

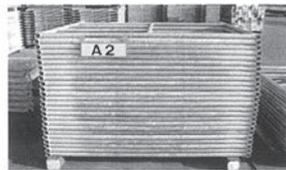
巻縛は太さ10巻
以上で4箇所の
結束で止めてく
ださい。



良い例

これなら安心です!

安定し、事故の心配がありません。



梯子型建枠
を積み込むポイント

- ① 同じ向きで重ねる
- ② 4箇所
でしっかり括る
- ③ 1梱包は、
1段1枚×25段
=25枚

05

返却荷姿は
このように

3

鋼製布板

●梱包数については各社所定の数量に従って下さい。



悪い例

こんな荷姿は**危険**です!

荷崩れや抜けの原因となり事故が起こりやすくなります。



▶サイズが揃っていないで不安定



▶サイズが揃っていないで不安定

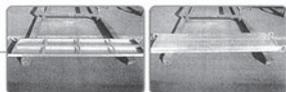


▶サイズが揃っていないで不安定

良い荷姿の作り方

①

1段目は裏面に
してください。
【小口が露出すると
腐食を発生させない為】



②

2段目からは表
面にして組ん
でください。

③

1列20枚×2列=
40枚を1梱包で
お願いします。



④

巻縛は太さ10巻
以上で2箇所の
結束で止めてく
ださい。



良い例

これなら安心です!

安定し、事故の心配がありません。



鋼製布板
を積み込むポイント

- ① 1段目は
裏返しにする
- ② 2箇所
でしっかり括る
- ③ 1梱包は、
1列20枚×2列
=40枚

06

返却荷姿は
このように

4

足場板

●梱包数については各社所定の数量に従って下さい。



悪い例

こんな荷姿は**危険**です!

荷崩れや抜けの原因となり事故が起こりやすくなります。



▶サイズが揃っていないで不安定



▶サイズが揃っていないで不安定

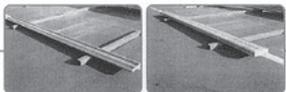


▶しっかりと巻縛で括られていない

良い荷姿の作り方

①

1段目は裏面に
してください。
【小口が露出すると
腐食を発生させない為】



②

2段目からは表
面にして組ん
でください。

③

1列10段×4列=
40枚を1梱包で
お願いします。



④

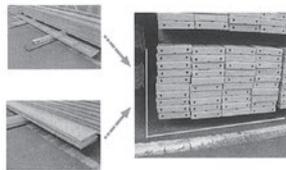
巻縛は太さ10巻
以上で両端2箇
所の結束で止
めてください。



良い例

これなら安心です!

安定し、事故の心配がありません。



足場板
を積み込むポイント

- ① 1段目は
裏返しにする
- ② 両端2箇所
でしっかり括る
- ③ 1梱包は、
1列10段×4列
=40枚

07

※アルバトロスも同様の扱いをお願い致します。

返却荷姿は
このように

5 鋼管類・サポート

●梱包数については各社所定の数量に従って下さい。

悪い例 こんな荷姿は**危険**です！
雨腐れや抜けの原因となり事故が起こりやすくなります。

▶ 梱包する長さがバラバラ ▶ 2重巻きで止められていない

良い荷姿の作り方

(鋼管)	(サポート)
① 巻数は太さ10巻以上で2重巻き以上での結束で止めてください。	① 巻数は太さ10巻以上で2重巻き以上での結束で止めてください。
② 1段5本×5段=25本を1梱包でお願い致します。	② 50本を1梱包でお願い致します。(9本×4段+上段8本=50本)
③ 2.5M以下は両端2箇所の結束で止めてください。	③ 4.0ガタ以下は両端2箇所の結束で止めてください。
④ 3.0M以上の高巻は中央1箇所と両端2箇所の結束で止めてください。	④ 4.0ガタ以上は中央1箇所と両端2箇所の結束で止めてください。

良い例 これなら安心です！
安定し、事故の心配がありません。

鋼管類・サポート
を積み込むポイント

- ① 同じ資材・サイズでの梱包
- ② 2箇所以上でしっかり括る
- ③ 1梱包の規定数を守る

返却荷姿は
このように

6 筋違・手摺・下さん

●梱包数については各社所定の数量に従って下さい。

悪い例 こんな荷姿は**危険**です！
雨腐れや抜けの原因となり事故が起こりやすくなります。

▶ 1梱包が多すぎる ▶ パイプと混在している

良い荷姿の作り方

① 巻数は太さ10巻以上で2重巻き以上での結束で止めてください。
② 50本を1梱包でお願い致します。
③ 両端2箇所の結束で止めてください。

良い例 これなら安心です！
安定し、事故の心配がありません。

筋違・手摺・下さん
を積み込むポイント

- ① 同じ資材・サイズでの梱包
- ② 2箇所以上でしっかり括る
- ③ 2重巻きでしっかり括る

返却荷姿は
このように

7 クランプ・ブラケット・ジャッキベース・チェーン

悪い例 こんな荷姿は**危険**です！
雨腐れや抜けの原因となり事故が起こりやすくなります。

入れ過ぎは落下の恐れがあり非常に危険です。また、上部にカゴ等が重けなくなり、無駄な運搬コストがかかります。

良い荷姿の作り方

① 同じ資材を入れる。(サイズが混在しても構いません)	② 同じ資材を入れる。(盗交・倉在はできるだけ分別してください)
③ 同じ資材を入れる。(レギュラー・ロングが混在しても構いません)	④ チェーンは袋に入れて下さい。

良い例 これなら安心です！
安定し、事故の心配がありません。

クランプ・ブラケット・ジャッキベース・チェーン
を積み込むポイント

- ① 同じ資材に分別する
- ② カゴが重ねられるよう分量に注意
- ③ カゴの中身が落下しないように注意

返却時の荷締めによる不良品発生にご注意を

悪い例

薄板ものが押し潰されている 締め過ぎで建枠に反り発生 締め過ぎでパレット変形

良い例

角のある機材は角当て材を使用する

木製品やアルミ製品にはワイヤーではなくラッシングベルトを使用